



# 取扱説明書

7型WSVGA 2DIN  
FM/AM/CD/DVD/WiFi/Bluetooth®ナビゲーションシステム

## SL3118NV



お買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。  
安全に正しくご利用いただくため、ご使用前にこの「取扱説明書」  
をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

# 目次

## 目次

<b>1. 安全上のご注意</b> -----	<b>1</b>	<b>9. 音量を設定する</b> -----	<b>25</b>
使用上のご注意-----	1	オーディオ音量を調整する-----	25
表記の説明-----	1	スイッチの操作音を設定する-----	25
ナビゲーション本体についての		ナビの音量を調整する-----	25
ご注意-----	1	音質を調整する-----	25
<b>2. 本書の見方</b> -----	<b>4</b>	イコライザーを選択する-----	25
各スイッチの操作を次のように表記		BAL/FAD(音量バランス)を選択	
します-----	4	する-----	26
<b>3. 構成部品</b> -----	<b>5</b>	<b>10. テレビを見る</b> -----	<b>27</b>
<b>4. 取り付け時の警告と注意</b> -----	<b>7</b>	こんなメッセージが表示された	
<b>5. 取り付けについて</b> -----	<b>9</b>	ときは-----	27
本機について-----	9	テレビを見る-----	27
GPS アンテナについて-----	9	各機能-----	27
DTV アンテナについて-----	9	<b>11. ラジオを聞く</b> -----	<b>29</b>
貼り付ける際の注意点-----	10	ラジオ操作画面を表示-----	29
マイクについて-----	11	<b>12. Bluetooth® を使う</b> -----	<b>30</b>
全体接続図-----	13	Bluetooth 機能について-----	30
<b>6. 本体について</b> -----	<b>18</b>	新しい Bluetooth 機器を	
電源の ON/OFF-----	18	接続する-----	30
ボタンの説明-----	19	Bluetooth 電話機能(接続済み)	
<b>7. メニュー画面</b> -----	<b>20</b>	-----	30
メインメニュー画面-----	20	着信中・通話中画面-----	32
アイコンの説明-----	20	Bluetooth 音楽機能(接続済み)	
ステータスバーの説明-----	21	-----	33
<b>8. ディスプレイ・設定画面を調整</b>		<b>13. DVD を見る</b> -----	<b>34</b>
<b>  する</b> -----	<b>22</b>	操作画面 (VIDEO モード)-----	34
システム-----	22	操作画面 (VR モード)-----	37
Wi-Fi-----	23	<b>14. 音楽ディスクを聞く</b> -----	<b>39</b>
Bluetooth-----	23	音楽ディスク操作画面を表示-----	39
音量-----	23	<b>15. microSD カードの音楽を聞く</b>	
一般-----	23	-----	<b>41</b>

# 目次

---

音楽用 microSD カード操作画面 を表示-----	41	液晶パネルについて-----	53
<b>16.USB メモリの音楽を聞く-----</b>	<b>43</b>	電装品の使用について-----	53
USB 操作画面を表示-----	43	Bluetooth、Wi-Fi 使用上の 注意事項について-----	53
<b>17.AUX を聞く /VTR を見る (外部入力)-----</b>	<b>44</b>	Bluetooth と Wi-Fi の同時使用に ついて-----	54
<b>18.ステアリングスイッチを設定する -----</b>	<b>45</b>	ディスクの取り扱いについて---	54
<b>19.バックカメラについて-----</b>	<b>47</b>	個人情報を消去する方法に ついて-----	54
バックカメラの映像を映す-----	47	<b>22. お手入れについて-----</b>	<b>55</b>
ガイド線を表示する-----	48	本機のお手入れについて-----	55
ガイド線を調整する-----	48	アンテナのお手入れについて---	55
<b>20. 対応メディア・データの仕様 -----</b>	<b>49</b>	<b>23. バッテリーの交換について---</b>	<b>56</b>
再生できる圧縮ファイルと対応 メディア-----	49	バッテリー交換について-----	56
再生できる圧縮ファイルの仕様 について-----	49	初期化されない情報 (AV 部)---	56
ディスクの仕様-----	50	初期化される情報 (ナビ部)-----	56
再生できないディスクについて-	51	<b>24. 契約約款 / 商標について-----</b>	<b>57</b>
USB メモリの仕様-----	51	商標について-----	57
音楽用 microSD カードの仕様-	51	著作権について-----	57
地図専用 microSD カードの仕様 (付属品)-----	51	<b>25. 製品仕様-----</b>	<b>58</b>
Bluetooth の仕様-----	51	<b>26. 索引-----</b>	<b>60</b>
Wi-Fi の仕様-----	51		
<b>21. 知っておいていただきたいこと -----</b>	<b>52</b>		
GPS の測位について-----	52		
本機で使用するデータについて-	52		
免責事項-----	52		
再生時の注意事項について-----	53		

# 安全上のご注意

## 1. 安全上のご注意

### 使用上のご注意

この取扱説明書は、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、下記の表示をしています。表示と内容をよく理解してから本文をお読みください。

### 表記の説明

#### ▲警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容。

#### ▲注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、傷害を負う可能性がある内容及び財産が損害する可能性がある内容。

#### ▲重要

本機の故障或いは破損を防ぐために、守っていただきたい内容。故障した場合、指示通りの操作を行ってください。

### ナビゲーション本体についてのご注意

#### ▲警告

- 本機を使用する前に、説明を必ずお読みください。説明に従わなかったことによって生じる不具合に対しては責任を負いかねます。
- 取り付け手順を守って取り付けてください。指示を守らなかったことによる不具合に対しては責任を負いかねます。

- 本機は DC12V マイナスアース車専用です。  
大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車などの 24V 車での使用はしないでください。  
火災の原因になります。
- 運転中に、ディスプレイ角度の調整等で道路状況を見逃さないでください。操作、調整等で運転に支障をきたさないようにしてください。  
交通事故の原因になります。
- 運転者は走行中に画面を注視しないでください。  
交通事故の原因になります。
- ディスクスロットや microSD/USB 挿入口に異物を入れないでください。  
火災の原因になります。
- 本機の分解や改造をしないでください。  
火災や感電、故障の原因になります。
- 機器内部に水や異物を入れないでください。  
火災や発煙、感電の原因になります。
- 故障や異常のまま（画面 / 音声が出ない）使用しないでください。  
火災や感電の原因になります。
- 必ず規定容量のヒューズ（10A）を使用してください。規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災や故障の原因になります。
- 機器内部に水や異物が入ると、煙が出て、変な匂いがする等の異常な状況になります。  
火災や感電、事故の原因になります。

## 安全上のご注意

この場合は、直ちに使用を中止して、お買い上げの販売店にご相談ください。

- 運転中に、microSD/USB メモリーの交換はしないでください。交通事故の原因になります。必ず安全な場所に停車し、サイドブレーキを引いた状態で抜き差しをしてください。
- プラスチック袋等の梱包材は乳幼児の手の届くところに置かないでください。窒息する恐れがあります。絶対に頭から被ったり口を塞がないでください。
- DVD や動画を見る前に、必ず安全な場所に停車し、サイドブレーキを引いた状態になっていることを確認してください。安全の為、走行中は、DVD や動画の音声のみ流れます。
- 修理には専門技術が必要です。誤った取り扱いをすると、火災や故障の原因となります。

### ⚠️ 注意

- 運転者は走行中に操作をしないでください。また、音量設定は必ず車外の音を聞こえるように設定してください。車外の音が聞こえない状態での運転は、交通事故の原因となることがあります。
- 車内温度に気をつけてください。とくに夏期は車内が高温になることがありますので、窓を開けるなどしてからご使用ください。

誤作動や故障の原因となります。

- ディスプレイに強い衝撃を与えないでください。落下させる、たたくなどして衝撃を与えると、故障や火災の原因になることがあります。
- ディスプレイに、物を置かないでください。
- ディスプレイを閉める際、指を挟まないように注意してください。けがのおそれや故障の原因となります。
- ディスク /microSD カードを取り出す場合、必ず水平方向に取り出してください。強い力で、下向き、上向きから出さないでください。ディスク /microSD カードが破損するおそれがあります。

### ⚠️ 重要

- エンジン OFF 状態で、長時間の使用をしないでください。バッテリー上がりの原因となります。
- スクリーン表面をボールペンの先など、先端の硬いものや、とがったもので操作しないでください。
- 悪路走行中などの振動が激しい場合、ディスクおよび microSD カードのデータを読み取れなくなり正常に作動しないことがあります。
- 寒いときや雨降りのときは、本機内部に結露が発生することがあります。この場合、音がとんだり、再生が停止したりしますので、しばらくの間、

## 安全上のご注意

---

換気または除湿してからご使用ください。

数時間経っても正常に戻らない場合、お買い上げの販売店にご相談ください。

- お買い上げ後、初めてご使用になる  
ときやバッテリーをはずしておいた  
場合などは、現在地を正しく表示し  
ないことがあります。しばらくす  
ると GPS の測位によって表示位置  
などが修正されます。
- 本機は精密機器であり、静電気、電気  
的なノイズ、振動等により記録された  
データが消失する場合があります。
- 免責事項
  - a. 本機の故障、誤作動、または不具合  
等により、あるいは本機が電気的な  
ノイズの影響等を受けたことにより、  
お客様が記録された microSD カード  
内のデータなどが変化・消失した  
場合。
  - b. お客様、または第三者が本機の使用  
を誤ったことにより、microSD カ  
ード内の地図データや基本プログラ  
ム、お客様が microSD カードに記  
録されたデータ等が変化・消失した  
場合。
  - c. 本書の記載内容を守らないことによ  
り生じた損害に関して、当社は責任  
を負いかねますのであらかじめご了  
承ください。
- なお、本機を装着もしくはご使用さ  
れたときは、上記の内容を承認され  
たものとみなさせていただきます。

# 本書の見方

## 2. 本書の見方

各スイッチの操作を次のように表記します。



- ① タッチボタン (画面に表示されるスイッチ)
- ② パネルボタン (パネルに配置されたボタン)

**11. ラジオを聞く** (1)

ラジオ操作画面を表示 (2)

A screenshot of the radio interface. The title is 'ラジオ' (Radio). It shows three preset stations: '76.0 MHz', '76.0 MHz', and '76.0 MHz'. Below them is a frequency display showing '77.0 MHz'. At the bottom, there are three buttons: 'モード切替' (Mode Switch), '自動サーチ' (Auto Search), and '機能画面' (Function Screen). Callout 1 points to the '76.0 MHz' text, callout 2 points to the 'モード切替' button, callout 3 points to the '自動サーチ' button, callout 4 points to the '機能画面' button, and callout 5 points to the 'ラジオ' title.

- ③ 受信した放送局
  - ※放送局をプリセットスイッチに記憶する場合は、長押しして下さい。
  - ※左右にスライドさせて記憶している放送局を選局できます。
  - ※最大 12ch 設定することができます。
- ④ 受信した放送局
- ⑤ AM/FM のモード切り替え
  - ※ AM: 522kHz~1629kHz、9kHz ずつ切り替えて放送局を受信
  - ※ FM: 76.0MHz~95.0MHz、0.1kHz ずつ切り替えて放送局を受信
- ⑥ 自動サーチ
  - ・タッチするとサーチが始まり、選局した放送局を自動的に保存
  - ・サーチ中にもう一度タッチするとサーチを中止
- ⑦ 機能画面
  - ※詳細は音設定をご参照ください。(25 ページ参照)

- (1) セクションタイトル
- (2) 操作画面名称
- (3) 操作画面
- (4) 操作手順

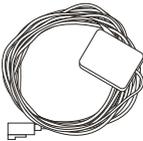
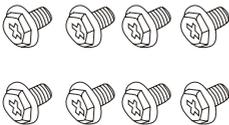
# 構成部品

## 3. 構成部品

本機には、次のものが同梱されています。設置、接続の前にご確認ください。万が一、足りない場合や破損していた場合は、お買い求めの販売店または、SOLING サポートセンター [URL:<https://www.soling.co.jp/support/>] までご連絡ください。

<b>■ナビゲーション本体</b> 	<b>■取扱説明書</b> 
<b>■ナビゲーション専用取扱説明書</b> 	<b>■保証書</b> 
<b>■電源専用ケーブル</b> 	<b>■AUX 専用ケーブル</b> 
<b>■バックカメラ専用ケーブル</b> 	<b>■パーキング・車速パルス・リバース専用接続ケーブル</b> 
<b>■パーキング・車速パルス・リバース専用ケーブル</b>  ※パーキング・車速パルス・リバース専用接続ケーブルに接続してご使用ください。	<b>■ショートコネクタ 6pcs</b> 

## 構成部品

<b>■ハンズフリー用マイク</b>  A coiled cable with a small microphone at the end and a connector.	<b>■GPS アンテナ</b>  A coiled cable with a small rectangular antenna at the end and a connector.
<b>■DTV フィルムアンテナ2本</b>  Two coiled cables and two metal brackets with screws.	<b>■B-CAS カード</b>  A rectangular card with a barcode and text.
<b>■六角ボルト (M5 × 6) 8 本</b>  Eight hex bolts arranged in two rows of four.	<b>■地図専用 microSD カード 16GB</b>  A microSD card with "16GB" printed on it.

※画像と実物が異なることがあります

## 取り付け時の警告と注意

### 4. 取り付け時の警告と注意

- 取り付けと配線は、専門技術と経験が必要です。  
安全の為、お買い上げの販売店、或いは専門技術者にご依頼ください。  
誤って取り付けると、故障や安全運転に支障をきたす恐れがあります。
- 必ず付属品や指定の部品を使用してください。  
指定以外の部品を使用すると、機器内部を損傷したり、しっかりと固定できずに、外れる恐れがあります。
- 結露がある場所（エアパイプ付近等）、水のかかる場所や湿気・埃・油煙の多い場所に取り付けしないでください。水がかかったり、湿気・埃・油煙等が入ると、発煙・発火・故障の原因になります。
- 高温になる場所等に取り付けしないでください。  
直射日光やヒーターの熱風等が直接当たると、内部温度が上昇し、火災や故障の原因になります。
- 本機の通風穴を塞がないでください。  
内部に熱がこもると、火災や故障の原因になります。
- 指示に従って正しく配線・取り付けを行ってください。火災や事故の原因になります。
- シートレール等移動部に挟まれる恐れがありますので、配線を事前に固定してください。

配線を誤ったりショート等になると、事故や火災、感電の原因になります。

- 配線する場合、金属部分への接触を避けてください。配線の損傷や火災、感電の原因になります。
- 配線する場合、高温になる場所に取り付けしないでください。高温による配線が損傷し、ショートや火災の原因になります。
- 取り付け場所を変更する場合、安全の為、お買い上げの販売店にご相談してください。  
取り付け・取り外しは、専門技術と経験が必要です。
- 本機に目に見えないレーザーが使われています。  
分解や改造等をしないでください。  
レーザー放射や事故、火災、感電の恐れがあります。故障した場合、お買い上げの販売店にご依頼してください。
- 取り付けが外れたり外観に破損がある場合、電源 OFF にして、お買い上げの販売店にご依頼してください。  
そのまま使用すると、火災や感電の恐れがあります。
- 本機を次のような場所には取り付けしないでください。前方の視界を妨げる場所や、ステアリング、シフトレバー、ブレーキペダルなどの運転操作を妨げる場所など運転に支障をきたす場所、同乗者に危険を及ぼす場

## 取り付け時の警告と注意

---

所などに絶対に取り付けないでください。

交通事故やけがの原因となります。

- 車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ類・タンク・電気配線に干渉や接触しないようにしてください。また、加工部のサビ止めや浸水防止の処置を施してください。火災や感電、事故の原因になります。
- 取り付けには車両の保安部品のボルト、ナット等を絶対に使用しないでください。  
またアースや配線等の状態を変えないでください。  
車両部品の状態が変わると、事故の原因になります。
- 配線・取り付け作業中は、必ずバッテリーのマイナス端子を外しておいでください。  
つないだまま配線・取り付け作業をすると、ショート事故による感電やけがの原因になります。
- ブレーキペダル・ステアリング等の操作に妨げにならないように、絶縁テープ等で配線をまとめたり固定しておくなどしてください。また、電動シートの移動を妨げない場所に取り付けてください。
- 本機への給電は、車内の電気回路に負荷をかけすぎないように気をつけてください。  
電源の金属配線、繋ぎ部分を絶縁し、付属品のヒューズ、ブレーカー、リ

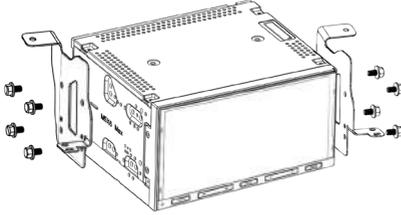
レーを必ず取り付けてください。火災の恐れがあります。

- エアバッグの動作を妨げる場所には、絶対に本機取り付けと配線をしないでください。  
車両メーカーに作業上の注意事項を確認してから作業を行ってください。  
エアバッグ動作を妨げる場所に取り付け・配線すると誤作動を起こしたり、交通事故の際、エアバッグシステムが正常に動作しないため、けがの原因となります。
- 取り付け・配線後は、車の電装品（ブレーキ、ライト、ホーン、ハザード、ウィンカー等）が正常に動作する事を確かめてください。
- 電動工具を使う場合、ゴーグル等の目を保護するものを使用してください。  
破片などが目に入ったりしてけがや失明の原因となります。
- 使用しないコードの先端等は、テープ等で絶縁してください。ショートにより火災や感電の原因になります。

# 取り付けについて

## 5. 取り付けについて

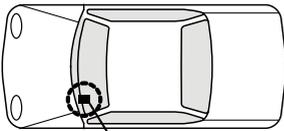
### 本機について



- ・車両に付属するブラケットのネジ穴に合わせて取り付け位置を選び、付属の六角ボルトで取付けてください。
  - ・車両の元の位置に取付けてください。
- ※フェイスパネル、ブラケットの形状によっては、付属のネジで取り付けられないこともあります。
- ・取り付けは水平に対して、-5度～20度までの角度にて取り付けをお願いします。

### GPS アンテナについて

電波の遮られにくい、  
平らな場所に設置してください。



推奨取り付け位置

- GPS アンテナは車内専用となります。
- GPS アンテナは車載機器（※1）および各アンテナ類（※2）から50cm以上離して設置してください。
- 車載機器や各アンテナ類の近くに取り付けると、GPS が正常に機能せず、

電波を受信しにくくなったり、誤作動を起こす可能性があります。

※1 ETC 車載機、オーディオ機器、  
レーダー探知機、ドライブレコーダーなど

※2 DTV アンテナ、ETC アンテナなど

- ・取り付け前に必ず GPS アンテナ裏面の両面テープをはがしてください。
- ・取り付け面の汚れ、油などをふきとってください。
- ・アンテナは電波の遮られにくい水平な場所に設置してください。
- ・アンテナ部からコードを取り外すことはできません。無理に取り外すと動作不良へつながり、再使用もできません。
- ・一部の車種に採用されている断熱ガラス、熱遮断フィルムには電波を反射させる性質があり、受信感度が極端に低下する場合があります。また車両のフロントガラスにミラータイプ等のフィルムを貼っている場合、受信感度が落ちることもあります。

### DTV アンテナについて

**次のようなところでは、受信しにくいまたは受信しないことがあります**

- ・ビルとビルの上に停車している場合
- ・上空を飛行機または電車が近くを通過している場合
- ・送電線の付近
- ・テレビ局の電波塔から遠いところ

## 取り付けについて

- ・山陰や木立の陰
- ・トンネル内や鉄橋
- ・地下や高架下等を走行または停車している場合
- ・ラジオ、アマチュア無線 / 業務用無線の送信アンテナの近くを走行、または自ら発信している場合
- ・車両搭載機器（※）が動作している場合、ノイズが発生し、アンテナレベルが低下することもあります。

※電動ドアミラー / パワーウィンドウ / エアコン / HID ランプ / 電動カーテン / 電動サンルーフ / ドライブレコーダー / レーダー探知機 / 車載用モニターなど

### 貼り付ける際の注意点

- ・フィルムアンテナ、ケーブルをアルコール、ベンジン、シンナー、ガソリンなどの揮発性のもので拭かないでください。
- ・フィルムアンテナを折り曲げたり、傷を付けたりしないでください。  
断線等により電波の受信が悪くなる場合があります。
- ・ガラスを拭くなどするときは、強くこすらないでください。また、シールやステッカー剥がし剤を使わないでください。破損の原因となります。
- ・一度貼り付けると、エレメントの素子破損や粘着力が低下するため、貼り直しができません。  
アンテナを貼る前に必ずコード及び

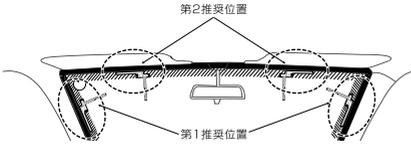
アンテナを仮止めし、コードの引きまわしなどを十分に検討してから貼り付けてください。

- ・必ずフロントウィンドウの指定の位置、寸法内に正しく貼り付けて下さい。
- ・サイドガラスやリアガラスには貼らないでください。
- ・フロントウィンドウ（内側）の汚れ（ゴミ、ホコリ、油など）や、くもり止めや水分などをアルコール等できれいにふき取ってください。  
ガラス面が乾かないうちは貼り付けないでください。また、市販の界面活性剤入りのクリーナーは使用しないでください。
- ・フィルムアンテナや剥離紙などを剥がした面には手でふれないでください。また長時間の放置はしないでください。  
汚れや汗または静電気による故障や接触不良の原因になります。
- ・ガラス面が結露したり気温が低いときは貼りつかなくなる場合があります。湿度が高いときはエアコンをオンにして十分に乾かすか、気温が低いときは車内ヒーターやデフロスター、またはドライヤーなどで貼り付け部分を暖めて、結露しないことを確認してから貼り付けてください。
- ・アンテナは点検シール、検査標章などに重ねないでください。
- ・受信感度低下を防ぐために、他のアンテナや ETC 受信部から 2 センチ

# 取り付けについて

以上離して貼り付けてください。

- ・アンテナの給電部及びアンプ部は、セラミックライン上または、内貼りに重ならないように、必ず貼付許容範囲に貼り付けてください。

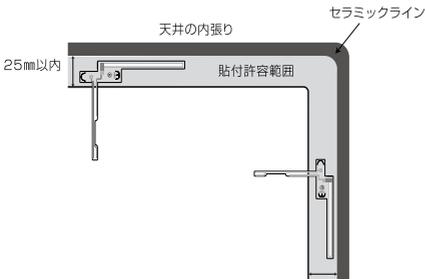


- ・貼付許容範囲

フィルムアンテナは、必ず許容範囲内に貼り付けてください。

貼付許容範囲：セラミックラインより内側に 25mm 以内の範囲

- ※実際のアンテナと形状が異なる場合があります、あらかじめご了承ください。



- ※セラミックライン：フロントウィンドウの端の黒い部分及び黒い点々部分。

- ※図のアンテナは右側用のアンテナです。

## マイクについて

マイクの取り付け手順

- ①ステアリングコラムカバーの中心に

マイクの取付位置を決めてください。

アドバイス：チルト・テレスコピック時、マイクが車両部品と接触しない位置に貼り付けてください。

- ②マイクをステアリングコラムカバーの中心に取り付ける。

アドバイス：マイクを取り付ける際、取り付け位置表面の汚れ、水分、油分を十分ふき取ってください。

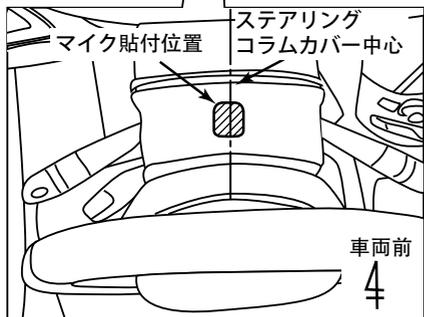
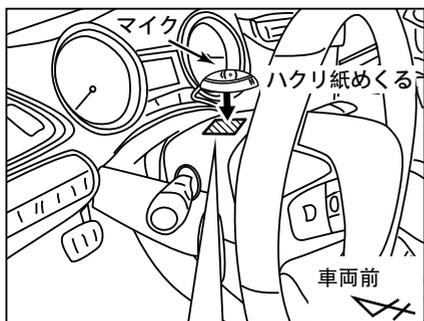
- ③マイクコードをクランパーで固定しながらオーディオ取り付け位置まで配線する。

※この製品の付属品にはクランパーは入っていません、必要に応じて別途購入してください。

### 警告

マイクコードは、運転操作の妨げとならないよう、クランパーで固定してください。ステアリングやシフトレバーなどに巻き付くと事故の原因となり危険です。

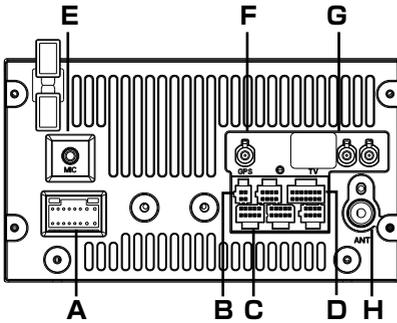
# 取り付けについて



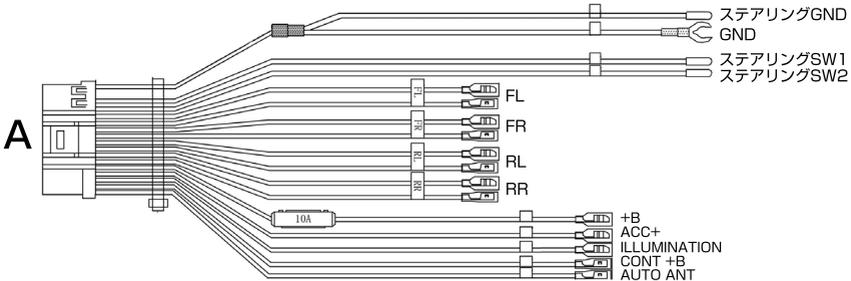
# 取り付けについて

## 全体接続図

下図の指定通りの挿込口に接続ください。



### A: 電源専用ケーブル



#### • +B: バッテリー接続端子

車両のキー位置に関係なく常時電源が加わっているところに接続

#### • ACC+:ACC 電源端子

車両のキー位置を LOCK か OFF にすると電源供給が切れ、ACC にすると電源が加わる場所に接続

#### • ILLUMINATION: 照明用電源端子

車両のライトスイッチを ON にしたときに、電源が加わる場所に接続

※レオスタット (照度調整スイッチ) 装着車の場合、照度調整により照明用電源の電圧が変動する場所にメインユニットの照明用電源を接続しないでください。

## 取り付けについて

接続するとライトの ON/OFF により「昼画表示」と「夜画表示」に切り替わらない場合があります。必ずスモールライトなど照明用電源の電圧が変動しない場所に接続してください。

### • CONT+B: コントロール電源端子

外部アンプ等のコントロール電源端子と接続

※外部アンプ等をこの端子に接続した場合でも、オーディオ OFF 状態でのナビの音声案内は可能です。

### • AUTO ANT: オートアンテナ用電源端子

・ ガラスアンテナの場合：車側のアンテナアンプ電源端子に接続

・ オートアンテナの場合：車側のオートアンテナのコントロール端子に接続

・ ショートポールアンテナでアンテナアンプ装着車の場合（ルーフアンテナ、マイクロアンテナなど）：車側のアンテナアンプ電源端子に接続

### • RR/RL: リアスピーカ出力端子

### • FR/FL: フロントスピーカ出力端子

### • GND: アースコード

アースが確実に取れる車両のボディに接続

### • ステアリング GND: ステアリングアース端子

車両のステアリングスイッチのアースコード (GND) に接続

### • ステアリング SW1: ステアリングスイッチ信号端子

車両のステアリングスイッチの信号コード (SW1) に接続

### • ステアリング SW2: ステアリングスイッチ信号端子

車両のステアリングスイッチの信号コード (SW2) に接続

### B: バックカメラ専用ケーブル

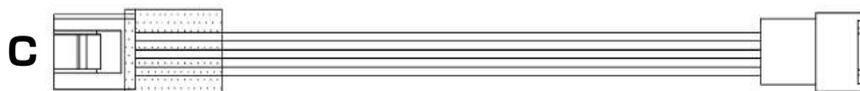


### • バックカメラ用外部入力端子 (4P)

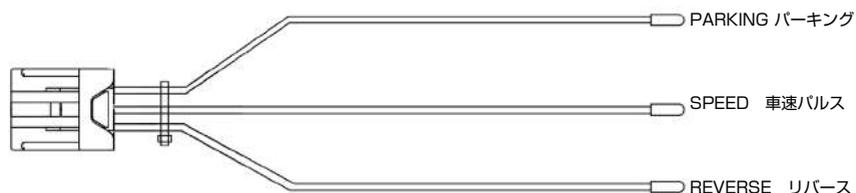
別売のバックカメラと接続

## 取り付けについて

### C: パーキング・車速パルス・リバース専用接続ケーブル

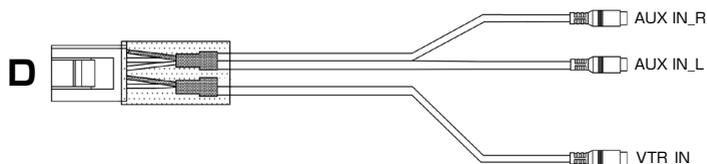


- ・トヨタ、ダイハツ車以外に接続の場合は下図のパーキング・車速パルス・リバース専用ケーブルを接続してご使用ください。



- ・REVERSE リバース：リバース信号端子  
車両のリバース信号に接続
- ・SPEED 車速パルス：車速パルス信号端子  
車両の車速パルス信号に接続
- ・PARKING パーキング：パーキングブレーキ信号端子  
車両のパーキング信号に接続

### D: AUX 専用ケーブル

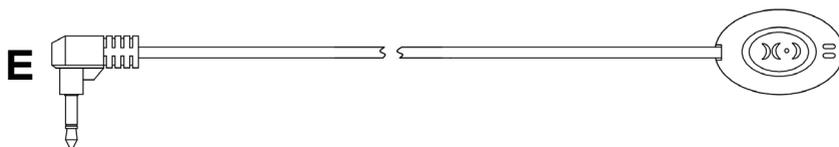


- ・外部機器用接続端子  
ポータブルオーディオ、映像機器に接続してご使用ください。

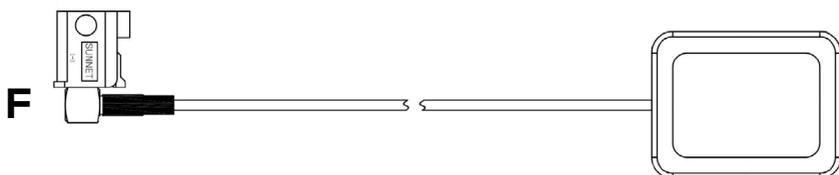
## 取り付けについて

---

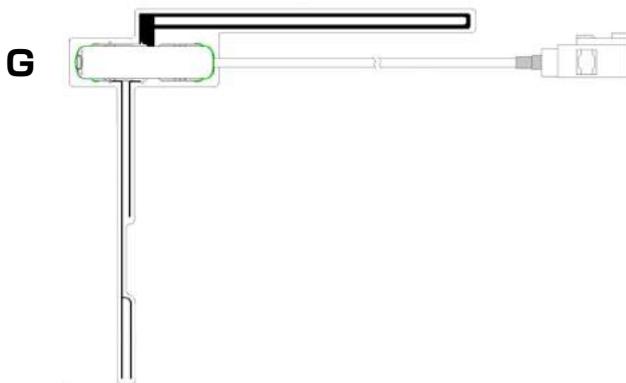
### E: ハンズフリー用マイク



### F: GPS アンテナ



### G: DTV フィルムアンテナ



#### ・DTV フィルムアンテナ

紫色のコネクタが付いているアンテナコードは 2 つある挿入口のどちらに接続しても問題ありません。

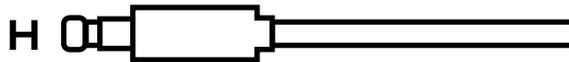
※フィルムアンテナの貼付けについては 10、11 ページを参照ください。

## 取り付けについて

---

### H: 車両ラジオアンテナ接続端子

車両ラジオアンテナを接続



※本機の付属品には含まれておりません。

# 本体について

## 6. 本体について

### 電源の ON/OFF

#### ▲警告

- ・本機を起動している間は、地図専用 microSD カードを絶対に抜かないでください。地図専用 microSD カードを抜いた場合の動作は保証できません。
- ・地図専用 microSD カードを抜く際は、イグニッションキーを [OFF] にしたあと、必ず 10 秒程度経過後に抜くようにしてください。

#### ▲注意

- ・メディアに挿し込み途中に、「CLOSE」にタッチ、または「TILT」、「MENU」、「現在地」ボタンを押さないようご注意ください。ディスプレイが閉じ、手や指を挟むおそれがあります。
- ・本機からメディアを取り出すときは水平方向に引き出してください。ディスクに傷がつき、音とびしたり、音楽用 microSD カードを破損するおそれがあります。
- ・メディアを取り出す際は必ず取り出す対象のボタンにタッチしてください。データが破損する恐れがあります。

#### ▲重要

- ・メディアが押し出された状態のままディスプレイを閉じないでください。本機およびメディアが破損するおそれがあります。
- ・地図専用 microSD カード差し込み口に同梱の地図専用 microSD カード以外を挿入しないでください。
- ・地図専用 microSD カードのフォーマット（初期化）は行わないでください。  
本機がご利用いただけなくなります。

#### 1 電源を入れる

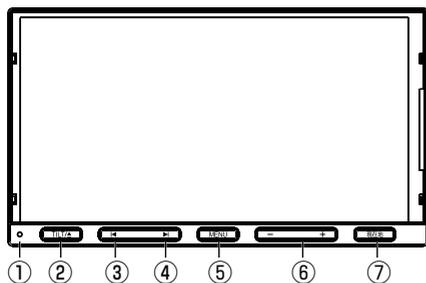
- ・イグニッションキーを [ACC] または [ON] にする
- ・初めて電源を ON にしたときはラジオ画面を表示

#### 2 電源を切る

- イグニッションキーを [OFF] にする

## 本体について

### ボタンの説明



#### ①リセット穴

※先端が尖っているものでこの穴を押すと、バッテリー交換時と同様に本体内部情報が一部初期化されます。

(56 ページ参照)

#### ② TILT 開閉ボタン

#### ③ DOWN ボタン

#### ④ UP ボタン

#### ⑤ MENU ボタン

押すと、メインメニューを表示

※ Bluetooth 通話時とバックカメラ画面のときはメインメニューに戻りません。

#### ⑥ ボリュームボタン

・ 押すと、音量を一つずつアップ / ダウン

・ 長押しすると、音量を連続してアップ / ダウン

#### ⑦ 現在地ボタン

・ 押すと、ナビの現在地画面を表示

・ ナビモードで長押しすると、現在

の AV ソース画面を表示

- ・ Bluetooth 通話画面で押すと、ナビの現在地画面を表示

# メニュー画面

## 7. メニュー画面

### メインメニュー画面

- ・ MENU ボタンを押すとメニュー画面を表示
- ・ メインメニュー内のボタンをタッチすると、選択したモードを表示

### アイコンの説明



- ① をタッチすると、SD モードを表示  
※ microSD を挿入していない場合、文字表記が暗くなり、タッチしても非動作
- ② をタッチすると、電話画面を表示  
※ デバイスと接続していない場合、「Bluetooth が接続されていません Bluetooth を接続しますか?」と表示
- ③ をタッチすると、ラジオモードを表示
- ④ をタッチすると、USB モードを表示  
※ USB を接続していない場合、文字表記が暗くなり、タッチしても非動作

- ⑤ をタッチすると、DISC モードを表示

※ ディスクを挿入していない場合、文字表記が暗くなり、タッチしても非動作。

- ⑥ をタッチすると、DTV モードを表示

※ DTV 信号を受信していない場合「信号が弱いまたはありません」と表示

- ⑦ をタッチすると、Bluetooth Audio モードを表示

※ デバイスと接続していない場合、「Bluetooth が接続されていません Bluetooth を接続しますか?」と表示

- ⑧ をタッチすると、外部接続モードを表示

- ・ 映像入力がある場合は映像を表示
- ・ 音声のみ、未接続の場合は「AUX」画面を表示

- ⑨ をタッチすると、設定メニュー画面を表示

- ⑩ をタッチすると、AV OFF 画面を表示

※ この画面では、「MENU」と「現在地」ボタンのみ機能

- ⑪ をタッチすると、

- ・ 画面を OFF
- ・ オーディオはバックグラウンドで動作

## メニュー画面

### ステータスバーの説明



- ① MUTE のときに表示  
※ MUTE OFF のときは非表示
- ② Bluetooth に接続状態  
 Bluetooth は ON ですが、未接続状態  
※ Bluetooth OFF のときは非表示
- ③ USB が接続状態  
※ USB が未接続のときは非表示
- ④ Wi-Fi に接続状態  
・ 信号の強さを4段階で表示  
・ 4つ点灯状態が最大  
※ Wi-Fi ON かつ Wi-Fi 機器非接続のときは非表示  
Wi-Fi OFF のときも非表示
- ⑤ 現在の時間

## ディスプレイ・設定画面を調整する

### 8. ディスプレイ・設定画面を調整する

#### 操作手順

TILT  ボタンを押す→以下の画面を表示



①好みの角度（「0」～「+6」）を選択し調整可能

② DISC を挿排するときにタッチ

※ DISC が挿入された後は自動でディスプレイが CLOSE されますのでご注意ください。

③音楽用 microSD カードを挿排するときにタッチ

④地図専用 microSD カードを挿排するときにタッチ

※②～④は未挿入状態のときに明るく表示されます。

⑤ディスプレイが OPEN のときにタッチすると CLOSE

※「TILT」、または「MENU」、「現在地」ボタンを押してもディスプレイが CLOSE されます。

※ディスプレイが CLOSE のときはタッチしても反応しません。

⑥メインメニューに戻る

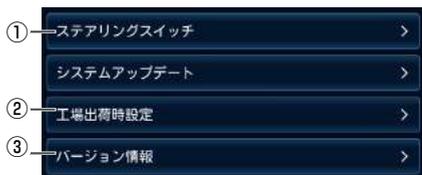
### 設定画面

設定画面でシステム・Wi-Fi・Bluetooth・音量・一般の5項目の設定ができます。



#### システム

次の項目を設定できます。



①ステアリングスイッチを設定する  
ステアリングスイッチについて、「ステアリングスイッチを設定する」をご参照ください。  
(45 ページ参照)

②工場出荷時設定  
工場出荷時の設定（初期化）にする。  
※工場出荷時の設定にするとすべてのメモリ（AV 部 / ナビ部）が初期値に戻り元に戻すことができませんのでご注意ください。

#### 操作手順



## ディスプレイ・設定画面を調整する

### ③バージョン情報を表示

#### 操作手順

バージョン情報 >

以下のバージョンを表示

- ・ Bluetooth バージョン
- ・ MCU バージョン
- ・ OTA バージョン
- ・ DVD バージョン

※オープンソフトウェア情報を確認する

#### 操作手順

MENU → 設定 → システム →  
バージョン情報 >  
オープンソフトウェア情報

### Wi-Fi



### ① WiFiをONにする ON Wi-Fi を ON/OFF する

#### 操作手順

MENU → 設定 → Wi-Fi → WiFiをONにする ON  
→ ON にする

### ② Wi-Fi ルーターまたはスマートフォンのテザリング機能を起動し接続する

#### 操作手順

MENU → 設定 → Wi-Fi → 接続可能なネットワークを選択 → 接続解除  
「接続中です」 → 「接続が完了しました」

※ Wi-Fi 機器のパスワードの入力が必要な場合は、Wi-Fi 機器に表示されたパスワードを入力してください。

### ③ Wi-Fi ネットワークを削除する

#### 操作手順

MENU → 設定 → Wi-Fi →  
削除 → 「削除しますか？」 → はい →  
削除

### ④ 接続中のネットワーク

### ⑤ 接続可能なネットワーク

### Bluetooth

Bluetooth 設定については Bluetooth の機能説明をご参照ください。

(30 ページ参照)

### 音量

#### 操作手順

MENU → 設定 → 音量 の順にタッチすると、調整画面を表示



### ① 操作音 ON 操作音の ON/OFF を切り替える

### ② ナビの音量を調整する

### 一般

### 画面

### ① 背景画を設定する

#### 操作手順

MENU → 設定 → 一般 →  
背景画切替 背景画2 > の順に  
タッチすると、背景画切り替え画面

## ディスプレイ・設定画面を調整する

を表示

以下の背景画「1」～「3」からお好みの背景を選択



→ 「背景を変更するとシステムを再起動します。変更を実行しますか」

→ はい → 再起動 → 完了

### ② 画質を設定する

操作手順



→ 画質調整

→ 画質調整画面を表示



- ・ 上画面で「明るさ」、「色の濃さ」、「コントラスト」、「色合い」、「バックライト」を調整
- ・ **リセット** をタッチすると、初期設定値に戻る

※初期値は上画面図の設定値

# 音量を設定する

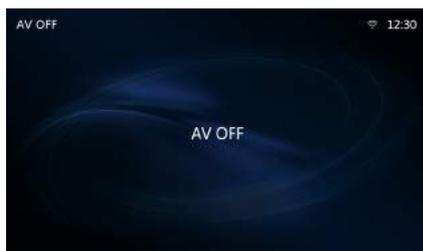
## 9. 音量を設定する

### オーディオ音量を調整する

#### 操作手順

を押す

- ・「-」は音量を下げる
- ・「+」は音量を上げる
- ・メニュー画面の  をタッチすると、オーディオ OFF(消音)
- ・オーディオ・映像画面のときは、操作画面   の順にタッチすると、AV を OFF にする(以下の画面を表示)



### スイッチの操作音を設定する

パネルスイッチやタッチスイッチの操作音 ON/OFF を設定できます。

#### 操作手順

   の順にタッチすると、音量設定画面を表示  設定

### ナビの音量を調整する

#### 操作手順

   の順にタッチすると、音量設定画面を表示  を調整

### 音質を調整する

音質、音量バランスを調整することにより、最適な音響空間を作り出すことができます。

#### 操作手順

   の順にタッチすると、音設定画面を表示

  「イコライザー」と「音量バランス」を選択できます。

### イコライザーを選択する

あらかじめ設定されているイコライザーを選択し、お好みの音質に設定できます。

#### 操作手順

  以下のイコライザー選択画面を表示



#### ボタン説明

番号	内容
①	 お好みの音量バランスを設定
②	 初期設定値
③	 ポップモード
④	 ロックモード
⑤	 クラシックモード

## 音量を設定する

⑥	ジャズモード
⑦	ミュージカルモード
⑧	ラウドネス ON/OFF
⑨	音程を表示

※ 「EQ1」～「EQ6」の各モードを表示しているときに、⑨を調整すると「①カスタム」の設定に切り替わります。

### BAL/FAD(音量バランス)を選択する

スピーカー音量の左右 (Balance) ・ 前後 (Fader) レベルを調整します。

#### 操作手順

BAL/FAD → 以下の BAL/FAD 選択画面を表示



#### ボタン説明

番号	内容
①	Balance/Fader を調整
②	Balance 値を表示
③	Fader 値を表示
④	リセット Balance/Fader 値を「0」に戻す

※ 中心のをスライドさせて調整可能

※ 上下左右の△▽◁▷ボタンにタッチでも Balance/Fader 調整可能

# テレビを見る

## 10. テレビを見る

こんなメッセージが表示されたときは

次のようなメッセージが表示された場合、原因と処置を参考にもう一度確認してください。

メッセージ	原因	処置
信号が弱い またはありません	デジタルテレビの受信エリア外にいるため	デジタルテレビを受信できるエリアに移動してください
	チャンネルを記憶した地域と異なる場所にいるため	スキャンをしてください
B-CASカードが入っていません	B-CASカードが挿入されていないため	B-CASカードを正しく挿入してください

### テレビを見る

操作手順

**MENU** → **DTV** の順にタッチすると DTV 画面を表示

DTV 操作画面を表示



- ①映像
- ②現在、映し出されている放送局名称
- ③機能画面を表示 (25 ページ参照)

### ピクチャーインピクチャーを表示

AV とナビを二画面で表示することができます

操作手順

**≡** をタッチするとオーディオメニュー画面が表示され、**PI-P AV** ボタンをタッチ。

- ・ AV 画面をタッチすると、全画面に映像を表示
- ・ ナビ画面をタッチすると、全画面にナビを表示

- ④放送局を切り替え
- ⑤ **◀** と **▶** で各機能ボタンが左右にスライド
- ⑥各機能ボタン

### 各機能



- ・ **放送局リスト** をタッチすると以下の画面を表示



- ① **スキャン** をタッチするとスキャン画面を表示し、スキャンを開始
- ②受信した放送局

## テレビを見る

- ・ **番組表** をタッチすると以下の番組表画面を表示



- ① **戻る** をタッチすると、DTV の画面に戻る
- ② **決定** をタッチすると、番組情報を表示
- ③ **UP** をタッチすると、↑に上がる
- ④ **DOWN** をタッチすると、↓に下がる

- ・ **自動切替** をタッチすると地デジの受信モードを設定  
タッチする毎に自動切替→地デジ→ワンセグの順で切り替わります。

- ・ **自動切替** : 地上デジタル TV が受信できない状態になると、自動でワンセグ放送に切り替え (受信可能になると、再び地上デジタル TV 放送に切り替わります。)

- ・ **地デジ** : 常に地上デジタル TV 放送を受信

- ・ **ワンセグ** : 常にワンセグ放送を受信

- ・ **放送局** をタッチすると放送局を表示

- ・ **音声** をタッチすると放送中の番組が複数の音声を提供している場合、タッチする毎に、音声を切り替え

- ・ **字幕** をタッチすると放送中の番組

- が字幕を提供している場合、タッチする毎に切り替え

- ・ **バージョン** をタッチするとバージョン情報を表示

# ラジオを聞く

## 11. ラジオを聞く

### ラジオ操作画面を表示



#### ①受信した放送局

※放送局をプリセットスイッチに記憶する場合は、長押しして下さい。

※左右にスライドさせて記憶している放送局を選局できます。

※最大 12 ch 設定することができます。

#### ②受信した放送局

#### ③ AM/FM のモード切り替え

※ AM:522kHz~1629kHz、  
9kHz ずつ切り替えて放送局を受信

※ FM:76.0MHz~95.0MHz、  
0.1kHz ずつ切り替えて放送局を受信

#### ④自動サーチ

- ・タッチするとサーチが始まり、選局した放送局を自動的に保存
- ・サーチ中にもう一度タッチするとサーチを中止

#### ⑤機能画面を表示

(25 ページ参照)

# Bluetooth® を使う

## 12. Bluetooth® を使う

### Bluetooth 機能について

使用できる Bluetooth 機器の使用については、「Bluetooth の仕様」をご覧ください。(51 ページ参照)

Bluetooth の無線通信機能を使って、次の機能を利用できます。

#### ・ハンズフリー

Bluetooth 対応のスマートフォンや携帯電話を直接操作せずに、電話機能を使用できます。

#### ・Bluetooth Audio

Bluetooth 機器に収録されている音楽を再生できます。

各機能をご利用いただくには、Bluetooth 機器（スマートフォン・携帯電話・ポータブル機器など）を本機に登録し、接続する必要があります。

※端末により接続できないことがあります、あらかじめご了承ください。

### 新しい Bluetooth 機器を接続する

#### 操作手順

**MENU** → **設定** → 以下の画面を表示



- ・ Bluetooth 機器側の設定を ON にすると、下記の画面を本機側と

Bluetooth 機器側に表示

- ・ Bluetooth の接続履歴は無制限に表示されます。

※何台か履歴がある場合、ACC ON 時は直近の履歴の機種に接続します。

#### 本機側



#### Bluetooth 機器側



※端末により表示内容が異なることがあります、あらかじめご了承ください。

- ・ コードを確認し、本機または端末側で以下の操作を行う

- ・ **ペアリング** をタッチし、接続する
- ・ **キャンセル** をタッチし、接続しない

### Bluetooth 電話機能（接続済み）

#### 操作手順

**MENU** → **電話** → 以下の画面を表示

# Bluetooth® を使う



- ① **設定** をタッチすると、上図の設定画面を表示
- ② **履歴** をタッチすると、履歴データを表示



- ③ **電話帳** をタッチすると、電話帳を同期している場合、電話帳を表示



- ・ 文字入力で連絡先を検索可
- ・ 電話帳の編集は不可



- ④ **接続機器の受信レベル**
- ⑤ **Bluetooth 機器の接続状態** (21 ページ参照)
- ⑥ **機能画面を表示** (25 ページ参照)
- ⑦ **Bluetooth ON** Bluetooth の ON/OFF を操作
- ⑧ **SL3118NV** 本機の名称  
※ 名称部分をタッチ、修正可
- ⑨ **ペアリングされたデバイス**
- ⑩ **電話帳自動転送 ON** 電話帳自動転送の ON/OFF を操作
- ⑪ **Bluetooth** をタッチすると、以下の画面を表示



接続機器と接続履歴を表示

- ・ **解除** をタッチすると、接続解除
- ・ **再接続** をタッチすると、再接続
- ・ **削除** をタッチすると、履歴削除

- ⑫ **キーパッド** をタッチすると、以下の画面を表示



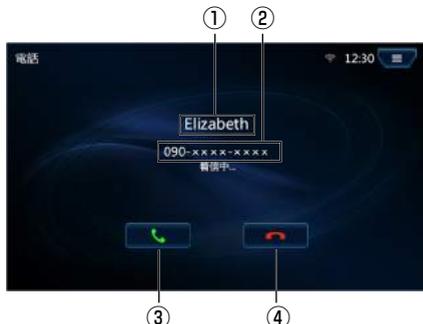
- ・ **090-xxxx-xxxx** に番号を入力し、**発信** をタッチすると、電話を掛ける

# Bluetooth® を使う

- ※  をタッチすると、一文字削除  
長押しすると、全削除

## 着信中・通話中画面

### 操作画面（着信中）



- ① アドレス帳に登録されている名称

※アドレス帳に登録されていなければ何も表示されません。

※言語または文字コードにより表示されないことがあります、あらかじめご了承ください。

- ② 着信相手の電話番号

- ③  をタッチすると、電話を受ける

- ④  をタッチすると、電話を切る

### 操作画面（通話中）



- ①  をタッチすると、通話を終了

- ②  をタッチすると、以下のキーパッドを表示



- ③  をタッチすると、通話を相手に聞こえないようにする。

- ④  をタッチすると、本機から携帯へ通話を転送

※音量は本機の音量調整ボタンで調整可  
(19 ページ参照)

※通話中に現在地  を押すと、ナビの現在地画面を表示



※通話中に REV ON 時はバックカメラ画のみ表示します。

(バックカメラ画の動作は 47、48 ページを参照)

# Bluetooth<sup>®</sup> を使う

## Bluetooth 音楽機能 (接続済み)

### 操作手順

 →  → 以下の画面を表示



①曲名

②アーティスト名

※①②は表示しないこともあります、  
あらかじめ、ご了承ください。

③曲を再生 / 一時停止

④機能画面を表示  
(25 ページ参照)

※音量は本機の音量調整ボタンで調  
整可  
(19 ページ参照)

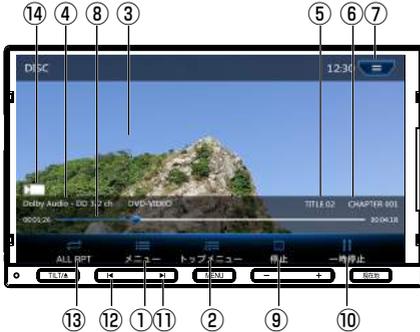
※パネルボタン (UP、DOWN) につい  
て (43 ページ①②参照)

# DVD を見る

## 13.DVD を見る

操作画面 (VIDEO モード)

DISC 操作画面を表示



① をタッチすると、メニュー画面を表示

② をタッチすると、トップメニューを表示

で項目を選択し、  
 を押して決定

③ 全画面の映像

④ ディスクタイトルを表示

※ディスクタイトルがない場合、  
UNKNOWN を表示

⑤ タイトル番号

⑥ チャプター番号

⑦ 機能画面を表示 (25 ページ参照)

・設定は 35 ~ 37 ページ参照

⑧ シークバー

- ・再生中のディスクの時間情報を表示
- ・タッチしながら左右にスライドさせ再生位置を調整可能

⑨ をタッチすると、ディスクの再

生を停止

⑩ をタッチすると一時停止

をタッチすると再生

⑪ UP ボタン

・1 回押すと、次のチャプターに切り替え

・長押しすると、映像を早送り

・一時停止中に 1 回押すと、次のチャプターに切り替え

・一時停止中に長押しすると、映像を早送り

⑫ DOWN ボタン

・1 回押すと、前のチャプターに戻る

・長押しすると、映像を早戻し

・一時停止中に 1 回押すと、前のチャプターに切り替え

・一時停止中に長押しすると、映像を早戻し

⑬ をタッチすると、再生中のチャプターをリピート再生

もう一度タッチすると、リピート再生を解除

⑭ カメラアングルをサポートしているときに を表示

# DVD を見る

## 機能画面を表示

### 操作手順

☰ → 設定 をタッチすると、機能画面を表示



※ 選択中のボタンを明るく表示します。

- ① **サーチ** をタッチすると、入力画面を表示、タイトル番号を指定して、ディスクを再生
- ② **音声** をタッチすると、
  - ・ディスクに複数の音声が入録されている場合、音声を切り替えて再生
  - ・タッチする毎に音声を切り替え
- ③ **アングル** をタッチすると、
  - ・ディスクに複数のアングルが入録されている場合、アングルを切り替えて表示
  - ・アングルが切り替え可能な場合は  を表示
  - ・タッチする毎にアングルを切り替え
- ④ **画質調整** をタッチすると、画質調整画面を表示



次の項目を設定できます。

- ・ **色合い** (映像画面時のみ)
  - ・ **色の濃さ** (映像画面時のみ)
  - ・ **コントラスト**
  - ・ **明るさ**
- ⑤ **戻る** をタッチすると、ディスクのあらかじめ決められた位置から再生
  - ⑥ **字幕** をタッチすると、
    - ・ディスクに複数の字幕が入録されている場合、字幕を切り替えて表示
    - ・ **切替** をタッチする毎に字幕言語を切り替え
    - ・ **OFF** ボタンをタッチすると、字幕なし
  - ⑦ **Wide** をタッチすると、画面サイズを切り替え
    - ・「Normal」：両端を黒く表示
    - ・「Wide1」：左右方向へ均等に拡大して表示
    - ・「Wide2」：上下方向に均等に拡大して表示
- ※ディスクにより切替できないことがあります。  
あらかじめご了承ください。
- ⑧ **初期設定** をタッチすると、初期設定画面を表示

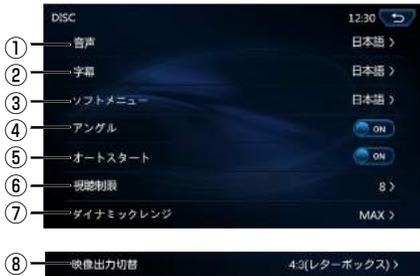
# DVD を見る

## 初期設定を変更する

### 操作手順

☰ → 設定 → 初期設定 をタッチすると、初期設定画面を表示

※ディスクによって設定が反映されないことがあります。



① ディスクに複数の音声 that 収録されている場合、設定可

② ディスクに複数の字幕 that 収録されている場合、設定可

③ ディスクに複数のメニューの表示言語 that 収録されている場合、設定可

④ アングル that 切り替え可能な場合に  に設定した場合、画面に  のマークを表示

⑤  に設定した場合、走行中にディスクメニューを自動で実行し本編を再生

### ⑥ 視聴制限

暗証番号を入力することで、成人向けの内容や暴力シーンなど、子供に見せたくないディスクの視聴制限レベルを設定

・レベル 1: 子ども向けの DVD ソフ

トのみを再生

(一般向けと成人向けの DVD ソフトの再生を禁止)

・レベル 2~7: 子供向けと一般向けの DVD ソフトのみを再生 (成人向けの DVD ソフトの再生を禁止)

・レベル 8 (初期設定値): すべての DVD ソフトを再生

### ⑦ ダイナミックレンジ

音声ダイナミックレンジを設定

・MAX: 音声の最大値と最小値の比が最大

・STD: 音声の最大値と最小値の比が中間

・MIN: 音声の最大値と最小値の比が最小

### ⑧ 映像出力を設定

・16:9 (ワイド): 通常のワイドサイズで表示

・4:3 (レターボックス): 上下両端を黒く表示

・4:3 (パンスキャン): 左右両端がカットされた映像

※①②③④⑤⑥ DVD-VIDEO のみ

※視聴制限の暗証番号の初期設定値は「0000」です

※オートスタートを「ON」に設定してもディスクやディスクメニューの操作により本編を再生しないことがあります

# DVD を見る

## ピクチャーインピクチャーを表示

AV とナビを二画面で表示することができます

### 操作手順

「」をタッチするとオーディオメニュー画面が表示され、「」ボタンをタッチ。

- ・AV 画面をタッチすると、全画面に映像を表示
- ・ナビ画面をタッチすると、全画面にナビを表示

### 操作画面 (VR モード)



#### ① 機能画面を表示 (25 ページ参照)

- ・設定は 38 ページ参照

#### ② シークバー

- ・再生中のディスクの時間情報を表示
- ・タッチしながら左右にスライドさせ時間を調整可能

#### ③ UP ボタン

- ・1 回押すと、次のチャプターに切り替え

- ・長押しすると、映像を早送り

- ・一時停止中に 1 回押すと、次のチャプターに切り替え

- ・一時停止中に長押しすると、映像を早送り

#### ④ DOWN ボタン

- ・1 回押すと、前のチャプターに戻る

- ・長押しすると、映像を早戻し

- ・一時停止中に 1 回押すと、前のチャプターに切り替え

- ・一時停止中に長押しすると、映像を早戻し

#### ⑤ をタッチすると、ディスクの再生を停止

#### ⑥ をタッチすると一時停止

- ・ をタッチすると再生

#### ⑦ をタッチすると、次のプログラムに切り替え

#### ⑧ をタッチすると、プログラムの頭出し

連続してタッチすると、前のプログラムに切り替え 機能画面を表示

## 機能画面を表示

### 操作手順

  をタッチすると、機能画面を表示

# DVD を見る



※選択中のボタンは明るく表示します。

- ① **サーチ** をタッチすると、入力画面を表示  
タイトル番号を入力して、ディスクを再生
- ② **音声** をタッチすると、
  - ・ディスクに複数の音声が入録されている場合、音声を切り替えて再生
  - ・タッチする毎に音声を切り替え
- ③ **主/副** をタッチすると、音声多重放送の場合、タッチ毎に音声を切り替え
- ④ **画質調整** をタッチすると、画質調整画面を表示



次の項目を設定できます。

- ・ **色合い** (映像画面時のみ)
  - ・ **色の濃さ** (映像画面時のみ)
  - ・ **コントラスト**
  - ・ **明るさ**
- ⑤ **戻る** をタッチすると、ディスクのあ

らかじめ決められた位置から再生

- ⑥ **字幕** をタッチすると、
  - ・ディスクに複数の字幕が入録されている場合、字幕を切り替えて表示
  - ・ **切替** をタッチする毎に字幕言語を切り替え
  - ・ **OFF** ボタンをタッチすると、字幕なし
- ⑦ **Wide** をタッチすると、画面サイズを切り替え



- ・ 「Normal」：両端を黒く表示
- ・ 「Wide1」：左右方向へ均等に拡大して表示
- ・ 「Wide2」：上下方向に均等に拡大して表示

※ディスクにより切替できないことがあります。  
あらかじめご了承ください。

- ⑧ **初期設定** をタッチすると、初期設定画面を表示

初期設定ボタン (※ DVD VIDEO モードと同じ)  
初期設定画面が表示されます  
(36 ページ参照)

# 音楽ディスクを聞く

## 14. 音楽ディスクを聞く

### 音楽ディスク操作画面を表示



#### ▲重要

・②③④については「Unicode」文字フォーマットのみ正常に表示します、その他のフォーマットを使用した場合、文字化けすることがあります、あらかじめご了承ください。

①※カバーアートを表示する機能はありません。

②曲 / ファイル名

③アーティスト名

④アルバム名

⑤機能画面を表示  
(25 ページ参照)

⑥シークバー

- ・再生中のトラックの時間情報を表示
- ・タッチしながら左右にスライドさせ再生位置を調整可能

⑦  をタッチすると、

- ・音楽ディスクの場合  
(1) 再生中の曲をリピート再生

(2) もう一度タッチすると、リピート再生を解除

・MP3/AAC の場合

タッチする毎にリピート再生を次のように変更

再生中の音楽ディスク内の全てのフォルダ (アルバム) をリピート再生→再生中のフォルダをリピート再生→再生中のファイル (曲) をリピート再生→リピート再生を解除

※リピートボタンをタッチするとシャッフル再生を解除

⑧  をタッチすると、

・音楽ディスクの場合

(1) ディスク内の全ての曲をシャッフル再生

(2) もう一度タッチすると、シャッフル再生を解除

・MP3/AAC の場合

タッチする毎にシャッフル再生を次のように変更

再生中の音楽フォルダ内の全てのフォルダ (アルバム) をシャッフル再生→シャッフル再生を解除

⑨  をタッチすると、

- ・曲リストを表示 (音楽ディスクのみ)
- ・フォルダリスト表示 (MP3/AAC のみ)

⑩  をタッチすると一時停止

 をタッチすると再生

## 音楽ディスクを聞く

---

### ⑪ DOWN ボタン

- ・ 1 回押すと、前のファイル(曲)に切り替え
- ・ 長押しすると、ファイルを(曲)を早戻し

### ⑫ UP ボタン

- ・ 1 回押すと、次のファイル(曲)に切り替え
- ・ 長押しすると、ファイル(曲)を早送り

# microSD カードの音楽を聞く

## 15 microSD カードの音楽を聞く

### ▲重要

- ・音楽用 microSD カードを取り外すときは、オーディオソースを音楽用 microSD カード以外に変更して下さい。音楽用 microSD カードメモリのデータが破損するおそれがあります。
- ・②③④については「Unicode」文字フォーマットのみ正常に表示します、その他のフォーマットを使用した場合、文字化けすることがあります、あらかじめご了承ください。

### 音楽用 microSD カード操作画面を表示



- ①カバーアートが表示されている場合に表示
- ②曲名
- ③アーティスト名
- ④アルバム名
- ⑤機能画面を表示  
(25 ページ参照)

### ⑥シークバー

- ・再生中のトラックの時間情報を表示
- ・タッチしながら左右にスライドさせ再生位置を調整可能

### ⑦ [ALL PPT] をタッチすると、タッチする毎にリピート再生を次のように変更

再生中の音楽用 microSD カード内の全てのフォルダ (アルバム) をリピート再生→再生中のフォルダをリピート再生→再生中のファイル (曲) をリピート再生→リピート再生を解除

※シャッフル再生中にリピートボタンをタッチするとシャッフル再生を解除

### ⑧ [Shuffle] をタッチすると、タッチする毎にシャッフル再生を次のように変更

再生中の音楽用 microSD カード内の全てのフォルダ (アルバム) をシャッフル再生→シャッフル再生を解除

### ⑨ [リスト] をタッチすると、フォルダ (アルバム) リストを表示

### ⑩ [一時停止] をタッチすると一時停止

[再生] をタッチすると再生

### ⑪ [DOWN] ボタン

- ・1 回押すと前のファイル (曲) に切り替え
- ・押し続けると、ファイル (曲) を早戻し

## microSD カードの音楽を聞く

---

### ⑫ UP ボタン

- ・ 1 回押すと、次のファイル(曲)に切り替え
- ・ 押し続けると、ファイル(曲)を早送り

# USB メモリの音楽を聞く

## 16.USB メモリの音楽を聞く

### 重要

- ・ USB メモリを取り外すときは、オーディオソースを USB 以外に変更して下さい。USB メモリのデータが破損するおそれがあります。
- ・ ②③④については「Unicode」文字フォーマットのみ正常に表示します、その他のフォーマットを使用した場合、文字化けすることがあります、あらかじめご了承ください。

### USB 操作画面を表示



- ①カバーアートが表示されている場合に表示
- ②曲名
- ③アーティスト名
- ④アルバム名
- ⑤機能画面を表示  
(25 ページ参照)
- ⑥シークバー
  - ・再生中のトラックの時間情報を表示
  - ・タッチしながら左右にスライドさ

せ再生位置を調整可能

- ⑦ **ALL RPT** をタッチすると、  
タッチする毎にリピート再生を次のように変更  
再生中の USB 内の全てのフォルダ (アルバム) をリピート再生→  
再生中のフォルダをリピート再生→  
再生中のファイル (曲) をリピート再生→  
リピート再生を解除  
※シャッフル再生中にリピートボタンをタッチすると、シャッフル再生を解除

- ⑧ **Shuffle** をタッチすると、タッチする毎にシャッフル再生を次のように変更  
再生中の USB 内の全てのフォルダ (アルバム) をシャッフル再生→  
シャッフル再生を解除

- ⑨ **リリスト** をタッチすると、フォルダ (アルバム) リストを表示

- ⑩ **一時停止** をタッチすると一時停止

**再生** をタッチすると再生

- ⑪ **DOWN** ボタン

- ・ 1 回押すと前のファイル (曲) に切り替え
- ・ 長押しすると、ファイル (曲) を早戻し

- ⑫ **UP** ボタン

- ・ 1 回押すと、次のファイル (曲) に切り替え
- ・ 長押しすると、ファイル (曲) を早送り

## AUX を聞く /VTR を見る (外部入力)

### 17.AUX を聞く /VTR を見る (外部入力)

付属の AV ケーブルを利用して、外部機器を本機で再生できます。

#### AUX/VTR(入力) の操作手順

「AUX IN L」、「AUX IN R」、  
「VTR IN」を

外部機器へ接続 → 

→  をタッチ → 完了

#### AUX のみのときの表示



①機能画面を表示 (25 ページ参照)

#### ピクチャーインピクチャーを表示

AV とナビを二画面で表示することができます

#### 操作手順

「」をタッチするとオーディオメニュー画面が表示され、「」ボタンをタッチ。

- AV 画面をタッチすると、全画面に映像を表示
- ナビ画面をタッチすると、全画面にナビを表示

#### VTR(入力) のときの表示



①機能画面

- 「音設定」をタッチすると、音設定画面を表示
- 「AV OFF」をタッチすると、AV OFF にする

②全画面の映像

- 3 秒操作がないときはフルスクリーンで表示  
(画面を再度タッチすると戻ります)
- 画面を 3 秒長押しすると、以下の画質設定が表示され、「明るさ、色の濃さ、コントラスト」を調整  
(設定画面以外をタッチすると戻ります)



# ステアリングスイッチを設定する

## 18. ステアリングスイッチ を設定する

ステアリングスイッチ装着車の場合、オーディオの主要機能やハンズフリーの音量調整をステアリングスイッチで操作できます。

### 操作手順



→設定画面に入ります

ステアリングスイッチの動作を手動で機能を割り当て、本機に記憶させることができます。

### ステアリングスイッチの設定画面



- ① メインメニューに戻る
- ② 状態 / 手順
- ③ ステアリングスイッチに設定可能な機能ボタン
- ④ 再設定開始
- ⑤ ステアリングスイッチの設定を完了

### 設定手順

ステアリングスイッチの設定画面の案内文に従い、機能ボタンを割り振りしてください。

画面の案内文は下記です。

1. 「リセット」にタッチしてください。
2. ステアリングスイッチの設定したい機能のボタンを押してください。
3. 設定したい機能項目にタッチしてください。
4. ステップ2、3を繰り返し、すべての設定が完了しましたら「学習」にタッチしてください。
5. 学習が完了しました。設定し直す場合は「リセット」にタッチしてください。

※ステップ2、3を繰り返し操作することにより多数のスイッチが設定できます。

※ステアリングスイッチは最大12個の機能を設定できます。

上記の設定方法に従いそれぞれ設定してください。

※設定を間違えた場合には、「リセット」ボタンを再度押ししてはじめてから設定してください。

## ステアリングスイッチを設定する

### ▲注意

- ・車種により、「ステアリング SW1」ケーブルで接続して設定できない場合があります。設定できない場合は「ステアリング SW2」ケーブルで接続してください。
- ・車種により対応できないキーがあります。

### 機能ボタンの説明

ボタン	説明
オフフック	<ul style="list-style-type: none"> <li>・画面にが表示されているときに押すと、電話をかける</li> <li>・着信時に押すと、電話を受ける</li> </ul>
オンフック	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通話中に押すと、電話を切る</li> <li>・着信時に長押しすると、着信を拒否</li> </ul>
MUTE	押す毎にオーディオの音声を消音 / 消音解除
MENU	メインメニューを表示
VOLUME + VOLUME-	<ul style="list-style-type: none"> <li>・押す毎に 1 ステップずつ音量を変更</li> <li>・長押しすると、押し続けている間、音量が連続して変化</li> </ul>

 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・押す毎に 1 ステップずつ曲 / ファイルを変更</li> <li>・長押しすると、押し続けている間、曲 / ファイルが連続して変化</li> </ul>
	<p>押す毎にモードを切り替え ラジオ → USB → SD → Bluetooth 音楽 → AUX → DTV → DISC → 地図 → ラジオに戻る</p> <p>※ Bluetooth/USB が未接続および SD/DISC が未挿入の場合はそのモードはスキップされ切り替わります。</p>
	ナビの現在地画面を表示
	音楽や動画を再生 / 一時停止
	画面を OFF にする
	設定を完了する
	再度設定を開始する

# バックカメラについて

## 19. バックカメラについて

### ▲注意

- ・バックカメラは、障害物等を確認するための補助手段として使用してください。
- ・ディスプレイだけを見ながら後退することは、絶対にしないでください。必ずルームミラー、ドアミラーを併用し、後方および周囲の安全を十分確認してください。
- ・バックカメラの映像はバックミラーやサイドミラーで見るのと同じ左右反転させた映像です。また、車により見え方が異なります。十分にご注意ください。

### ▲重要

- ・高圧洗車機を使用する場合、カメラ、またはカメラの周囲に直接ノズルを向けることは避けて下さい、カメラが脱落するおそれがあります。

### バックカメラの映像を映す

シフトギアを「R」へ入れるとバックカメラの映像を映します。

バックカメラの映像画面

※実際の映像と異なることがあります。



- ・シフトギアを「R」以外へ入れるとバックカメラの映像を解除します。

### ▲注意

- ・バックカメラ画像の表示中は全てのボタン操作ができません。
- ・バックカメラが接続されていない場合、以下のような画面を表示します。

バックカメラ未接続画面



### ▲注意

- ・バックカメラ未接続時はシフトギア「R」時、必ず上図の画面になります。シフトギア「R」解除以外、上図の画面は解除できません。
- ・バックカメラ画像の表示中は全てのボタン操作ができません。

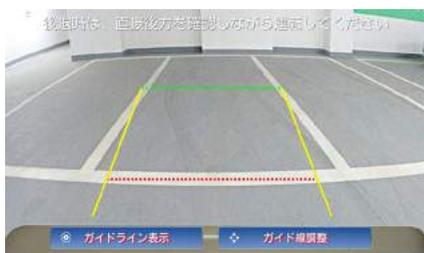
## バックカメラについて

### ガイド線を表示する

- ・シフトギアを「R」に入れます。
- ・バックカメラ映像が表示されている状態で、画面をタッチすると、以下の画面を表示

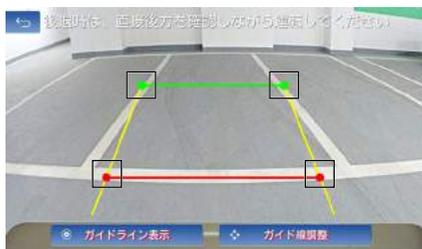


- ・ガイド線が表示されていない状態で、**ガイドライン表示** をタッチすると、以下の画面を表示



### ガイド線を調整する

- ・シフトギアを「R」に入れます。
- ・ガイド線が表示されている状態で、**ガイド線調整** をタッチすると、以下の画面を表示



- ・上図の四角で囲ってある上下左右の4点をタッチし、ガイド線を調整
- ・調整後に **決定** をタッチすると、決定
- ・**ガイド線調整** を長押しすると、リセット
- ・ガイド線調整の目安

赤色：最後部より 50cm の位置  
緑色：最後部より 200cm の位置  
黄色：車幅 + 約 20cm

### ▲注意

- ・ガイド線が表示されている状態で **ガイドライン表示** をタッチすると、ガイド線を解除します。
- ・操作する場合、ブレーキを踏んだ状態もしくは、パーキングブレーキを引いた状態で行ってください。

## 対応メディア・データの仕様

### 20. 対応メディア・データの仕様

#### 再生できる圧縮ファイルと対応メディア

次の表に「○」が表示されているデータを再生できます。

#### 【音楽ファイル】

音声形式	ファイル拡張子	CD-R/RW	DVD±R/RW	USB	SD
MP3	mp3	○	○	○	○
AAC	m4a	○	○	○	○

#### 再生できる圧縮ファイルの仕様について

##### 音楽ファイル

※再生可能なファイル容量は、1ファイルにつきFAT32/2GBまでです。

##### ■ MP3 ファイル

フォーマット	MPEG1 Audio Layer III MPEG2 Audio Layer III
サンプリング周波数 (kHz)	・ MPEG1 Audio Layer III : 31/44.1/48 ・ MPEG2 Audio Layer III : 16/22.05/24

ビットレート (kbps)	・ MPEG1 Audio Layer III : 32~320 ・ MPEG2 Audio Layer III : 8~160
チャンネルモード	ステレオ、ジョイントステレオ、デュアルチャンネル、モノラル

※ VBR(可変ビットレート)に対応しています。

##### ■ ACC ファイル

フォーマット	AAC-LC(AAC Low Complexity)
サンプリング周波数 (kHz)	11.025/22.05/24/32/44.1/48
ビットレート (kbps)	16~320
チャンネルモード	ステレオ、モノラル

※ DRM: Digital Rights Management(デジタル著作権管理)システムの AAC ファイルやプロテクト録音(ライセンス管理)された ACC ファイルは再生できません。

## 対応メディア・データの仕様

### ディスクの仕様

次のディスクを再生できます。

種類	可否	備考
音楽 CD	○	 の表示があるディスク
CD - R/RW	○	  の表示があるディスク 再生できるデータの仕様については次をご覧ください <ul style="list-style-type: none"> <li>再生できる音楽ファイルについて (49 ページ)</li> <li>ファイルフォーマットについて (49 ページ)</li> </ul>
DVD - VIDEO	○	次のロゴマーク表示があるディスク   : 地域番号 (リージョンコード)

DVD - R/RW	○	  の表示があるディスク <ul style="list-style-type: none"> <li>ビデオモード、VR モードで記録し、ファイナライズ処理したデータのみ再生可能</li> <li>CPRM 対応</li> <li>再生できるデータの仕様については次をご覧ください</li> <li>再生できる音楽ファイルについて (49 ページ)</li> <li>ファイルフォーマットについて (49 ページ)</li> </ul>
DVD + R/RW	○	  の表示があるディスク <ul style="list-style-type: none"> <li>ビデオモード、VR モードで記録し、ファイナライズ処理したデータのみ再生可能</li> <li>再生できるデータの仕様については次をご覧ください</li> <li>再生できる音楽ファイルについて (49 ページ)</li> <li>ファイルフォーマットについて (49 ページ)</li> </ul>

## 対応メディア・データの仕様

### 再生できないディスクについて

次のディスクは故障の原因となりますので、使用しないでください。

- ・ひびがはいったり、そりが大きいディスク
- ・シールやテープ、ノリが付着しているディスク
- ・ハート形等の円形以外の特殊形状のディスク
- ・ディスク保護用のアクセサリ（スタビライダー、保護シール）や CD ラベルを使用したディスク
- ・音質向上や防振用のアクセサリ（CD リング・プロテクターなど）を使用したディスク
- ・8cm ディスク

### USB メモリの仕様

使用できる USB メモリは次のフォーマットです。

対応クラス	マスタストレージクラス
対応 USB Ver.	USB2.0
最大消費電流	0.5A

- ・市販の USB 充電コードの種類によっては正しく認識できない場合があります。
- ・充電時の電流は 1.5A です。

### 音楽用 microSD カードの仕様

カードの種類	microSD、microSDHC
最大容量	32GB
スピードクラス	Class 2~10

### 地図専用 microSD カードの仕様（付属品）

カードの種類	microSD
容量	16GB
スピードクラス	Class 10

### Bluetooth の仕様

ハンズフリー：

Bluetooth 仕様	Bluetooth Specification Ver.4.0 以上
--------------	------------------------------------

Bluetooth Audio:

Bluetooth 仕様	Bluetooth Specification Ver.4.0 以上
--------------	------------------------------------

### Wi-Fi の仕様

対応 Wi-Fi 規格

- ・規格 :IEEE802.11b/g/n(2.4GHz)

# 知っておいていただきたいこと

## 21. 知っておいていただきたいこと

### GPS の測位について

- ・ 現在地が正確に表示されてから走行ください。  
測位状態が不十分な時に走り出すと  
自車位置がずれる場合があります。
- ・ お買い上げ後、初めてご使用になる  
ときや長期間バッテリーをはずして  
おいた場合などは、現在地を正しく  
表示しないことがあります。しば  
らくすると GPS の測位によって表  
示位置などが修正されます。

### 【準天頂衛星みちびきについて】

本機は、準天頂衛星みちびきからの受信に対応しています。

準天頂衛星は、日本のほぼ天頂（真上）を通る軌道を持つ人工衛星による衛星システムです。

山間部や高層ビル街など GPS 信号が届きにくい場所でも受信しやすいため、測位精度の向上に効果を発揮します。

ただし、時間帯によっては受信できない場合があります。

### 本機で使用するデータについて

- ・ 悪路走行中などの振動の激しい場合は、ディスクおよび microSD カードのデータを読み取れなくなり正常に作動しないことがあります。
- ・ 本機は精密機器であり、静電気、電気的なノイズ、振動などにより記録されたデータが消失する場合があります。

ます。

- ・ 本機以外の製品で地図用 microSD カードを使用しないでください。データが破損するおそれがあります。

### 免責事項

- ・ 地図データを使用したことにより発生したお客様本人および第三者のいかなる損害にも、弊社はその責任を負いかねます。
- ・ 本機および地図データの誤字・脱字・位置ずれなど表記または内容に関する誤りに対して、取り替え・代金の返却はいたしかねます。
- ・ 地図データに含まれる機能がお客様の特定目的に適合することを、弊社は保証するものではありません。
- ・ 本機は使用中にメディアや機器のデータなどが消失した場合、消失したデータの補償はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。
- ・ 本機の故障、誤作動、または不具合などにより、あるいは本機が電気的なノイズの影響などを受けたことにより、お客様が記録された microSD カード内のデータなどが変化・消失した場合。
- ・ お客様、または第三者が本機の使用を誤ったことにより、microSD カード内の地図データや基本プログラム、お客様が microSD カードに記録されたデータなどが変化・消失した場合。
- ・ 本機の故障・修理に際し、お客様が

## 知っておいていただきたいこと

記録された microSD カード内のデータなどが変化・消失した場合。

※なお、本機を装着もしくはご使用されたときは、上記の内容を承認されたものとみなさせていただきます。

### 再生時の注意事項について

- ・寒いときや雨降りのときは、本機内部に結露が発生することがあります。この場合、音がとんだり、再生が停止したりしますので、しばらくの間、換気または除湿してからご使用ください。
- ・気温が低いときにヒーターをつけた直後では、CD 読み取り部のレンズに結露が発生することがあります。このような場合は 1 時間ほどそのままの状態では放置しておけば結露が取り除かれ、正常に作動するようになります。何時間たっても正常に戻らない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
- ・プレーヤー内部を保護するため、異常が生じるとプレーヤーは自動で停止します。画面のメッセージにしたがって操作しても動かない場合は、故障のおそれがありますので SOLING サポートセンターにご相談ください。  
※以下サポートセンター URL  
[<https://www.soling.co.jp/support/>]

### 液晶パネルについて

- ・液晶画面に直射日光が当たると光が反射し画面が見づらくなりますので、直射日光をさえぎってください。

### 電装品の使用について

- ・本機の近くで強力な電氣的ノイズを発生する電気機器を使用すると、その影響で画面の乱れ、タッチ操作不能、雑音などの異常が発生する場合があります。その場合、電気機器を遠ざけるか、ご使用を控えてください。  
例：インバータ、イオン発生器など

### Bluetooth、Wi-Fi 使用上の注意事項について

この機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

（上記 3 種の無線局を以下「他の無線局」に略します）この機器を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。万一、この機器から「他の無線局」に対して有害な電波干渉事例が発生した場合には、速やかに使用場所を変更して電波干渉を回避してください。

## 知っておいていただきたいこと

### 2.4 DS1/OF1/FH1

この機器の使用周波数帯は 2.4GHz 帯です。

変調方式として DSSS 方式、OFDM 方式、FHSS 方式を採用しています。

想定与干渉距離は 10 m 以下です。

全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能です。

※本機は、電波法および電気通信事業法の基準に適合しています。本機に貼り付けてあるシールはその証明です。シールをはがさないでください。

※本機を分解・改造すると、法律により罰せられることがあります。

### Bluetooth と Wi-Fi の同時使用について

Bluetooth 機器や Wi-Fi が使用する 2.4GHz 帯はさまざまな機器で使用されています。

他の機器の影響や Bluetooth 機器と Wi-Fi を同時に使用することにより、通信速度や通信距離が低下したり、ネットワークが切れることがあります。

Bluetooth と Wi-Fi は、同時に使用できない場合があります。

### ディスクの取り扱いについて

・ディスクは直射日光を避け、必ずケースに入れて保管してください。ディスクがそり、使用できなくなるおそれがあります。

・記録面に触れないように持ってください。ディスクが汚れ、音とびをすることがあります。

・ディスクが汚れた場合は、市販のディスク・クリーナーでディスクの内側中心から外側方向へ軽く拭きとってください。

・新しいディスクには、センターホールや外周部“バリ”があることがあり、そのまま使用すると、正常に作動しない場合があります。

ボールペンなどで取り除いてからご使用ください。

### 個人情報を消去する方法について

転売時など個人情報を消去する場合は、工場出荷時の設定（初期化）にしてください。

※工場出荷時の設定にすると全てのメモリがクリア（初期化）されるため元に戻すことができません。（22 ページ参照）

## お手入れについて

### 22. お手入れについて

#### 本機のお手入れについて

- ・タッチパネルは傷がつきやすいのでご注意ください。汚れをおとす場合は、柔らかい布（シリコンクロスなど）で軽くおさえるようにして拭いてください。布の上からであっても爪などの硬い物で強くこすらないでください。
- ・汚れがひどい場合は、水でうすめた台所用洗剤にひたした布をよく絞ってからふきとり、乾いた布でしあげてください。
- ・化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。
- ・ベンジンやシンナーなどの揮発性のある薬品やツヤ出し剤は使用しないでください。  
変質したり、塗装がはげることがあります。

#### アンテナのお手入れについて

- ・掃除をする場合は、タオルや柔らかい布などで軽く押さえるようにして拭いてください。爪などでこするとアンテナパターン線がはがれる原因となります。
- ※アンテナ部からコードを取りはずさないでください。  
無理に取りはずすと動作できなくなり、再使用もできません。
- ※コードのコネクタ部分に力をかけないでください。

## バッテリーの交換について

### 23. バッテリーの交換について

#### バッテリー交換について

##### ▲重要

- ・本機やバッテリーを取り外した場合、一部(下記表)を除き、本機に保存されている情報が初期化されます。車の点検やバッテリーの交換を行う際はご注意ください。

#### 初期化されない情報 (AV 部)

項目	内容
表示	画面の明るさ、色、コントラスト
Wi-Fi	Wi-Fi の設定
ボリューム	ナビ音量
Bluetooth	Bluetooth 接続
	端末名称
	連絡先の同期
	通話記録
	電話帳

※上記以外の情報は AV 部では初期化されませんのでご注意ください。

#### 初期化される情報 (ナビ部)

項目	内容
情報	センサ学習

※上記以外の情報はナビ部は初期化されませんのでご注意ください。

## 契約約款 / 商標について

### 24. 契約約款 / 商標について

#### 商標について

- SD Logo is a trademark of SD-3C, LLC.  
miniSD Logo is a trademark of SD-3C, LLC.  
microSD Logo is a trademark of SD-3C, LLC.  
SDHC Logo is a trademark of SD-3C, LLC.  
miniSDHC Logo is a trademark of SD-3C, LLC.  
microSDHC Logo is a trademark of SD-3C, LLC.

-  is trademark of DVD Format / Logo Licensing Corporation.



Manufactured under license from Dolby Laboratories.

Dolby, Dolby Audio, Pro Logic, and the double-D symbol are trademarks of Dolby Laboratories.

-  **Bluetooth**<sup>®</sup>

Bluetooth<sup>®</sup> ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc が所有する登録商標であり、SOLING はこれら商標を使用する許可を受けていません。他のトレードマークおよび称号は、各所有者が所有する財産です。

- 

The Wi-Fi Logo is a certification mark of the Wi-Fi Alliance.

#### 著作権について

- MP3/AAC ファイルを作成する場合、放送やレコード、録音物、録画物、実演などを録音したものは、個人として楽しむほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。
- お客様が個人的にワイド画面で視聴する限りにおいては問題ありませんが、営利目的、または公衆に視聴させることを目的として画面の圧縮・引き伸ばしなどを行うと、著作権上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意ください。

## 製品仕様

### 25. 製品仕様

品名	7型 WSVGA 2DIN FM/AM/CD/DVD/WiFi/ Bluetooth® ナビゲーションシステム
型番	SL3118NV
ディスプレイ	7型 TFT LCD LED バックライト 解像度 1024 × 600RGB(WSVGA)
microSD カード	地図、音楽
FM/AM 受信周波数	FM : 76.0MHz~95.0MHz AM : 522kHz~1629kHz
USB	2.0AUDIOのみ (MAX:256GB)
使用電圧	DC12V (9V-16V)
最大出力	40W × 4
スピーカーインピーダンス	4 Ω
動作温度範囲	-20℃~ +70℃
AV IN/OUT	AV IN 1 系統
寸法	約 178 × 100 × 165mm
本体重量	約 2Kg
<b>マルチメディア</b>	
Audio	MP3/AAC
Bluetooth	4.0
対応ディスク	CD-R/RW DVD ± R/RW DVD - VIDEO
<b>付属品</b>	
取扱説明書	○
ナビゲーション専用取扱説明書	○
保証書	○
電源専用ケーブル	○
AUX 専用ケーブル	○
バックカメラ専用ケーブル	○
パーキング・車速パルス・リバース専用 接続ケーブル	○

## 製品仕様

---

パーキング・車速パルス・リバース専用ケーブル	○
ショートコネクタ 6pcs	○
ハンズフリー用マイク	○
GPS アンテナ (固定用両面テープ付)	○
DTV フィルムアンテナ 2pcs(左右)	○
B-CAS カード	○
六角ボルト (M5 × 6) 8pcs	○
地図専用 microSD カード 16G	○

※本機の仕様及び外観は、改良のため予告無く変更することがありますので、ご了承ください。

# 索引

## 26. 索引

### アルファベット

AUX----- 44

Bluetooth® ----- 30

機器を接続 ----- 30

操作画面 ----- 30

Bluetooth® 機器の接続 ----- 30

機器の接続を解除 ----- 31

機器の接続確認 ----- 31

接続する機器の変更 ----- 31

登録した機器の削除 ----- 31

登録した機器の情報確認・変更 ----- 31

DVD----- 34

VIDEO モード ----- 34

VR モード ----- 37

microSD カード ----- 41

音楽 ----- 41

VTR----- 44

Wi-Fi ----- 23

ON/OFF の切り替え ----- 23

設定 ----- 23

仕様 ----- 51

接続するネットワークの選択 ----- 23

接続するネットワークの追加 ----- 23

設定変更 ----- 23

### あ

オーディオ

Bluetooth の仕様 ----- 51

microSD カードについて ----- 41

microSD カードの仕様 ----- 51

USB メモリについて ----- 43

USB メモリの仕様 ----- 51

再生できないディスクについて ----- 51

再生できる圧縮ファイルと対応  
メディア ----- 49

再生できる圧縮ファイルの仕様  
について ----- 49

ディスクの仕様 ----- 50

### オーディオの設定変更

DVD の初期設定を変更 ----- 36

お問い合わせ先について ----- 5

音楽ディスク ----- 39

音質を調整 ----- 25

イコライザーの選択 ----- 25

BAL/FAD(音量バランス)を選択  
----- 26

### 音量の設定

オーディオ音量を調整 ----- 25

ナビの音量を調整 ----- 25

スイッチの操作音を設定 ----- 25

### か

画面の設定 ----- 22

角度を調整 ----- 22

画質の設定 ----- 24

背景画を設定 ----- 23

# 索引

---

## さ

仕様 ----- 58

ステアリングスイッチ ----- 45

設定 ----- 45

## た

ディスプレイの設定 ----- 22

角度の調整 ----- 22

画質の設定 ----- 24

背景画を設定 ----- 23

## テレビ

DTV 操作画面 ----- 27

番組を選択 ----- 27

見る ----- 27

## は

バックカメラ ----- 47

## ま

メニュー画面 ----- 20

## ら

ラジオ ----- 29



---

商品のアフターサービスに関するお問い合わせは、お買い求めの販売店  
またはSOLINGサポートセンター  
[URL:<https://www.soling.co.jp/support/>]までご連絡ください。



SOLING JAPAN 株式会社